

# 道徳教育方法研究

第 18 号

2012

## I. 研究論文

1. 古典的寓話の「翻案」教材化に関する一考察  
—イソップ寓話の分析を中心に—  
小川 哲哉
2. 道徳授業における心情育成への偏りの背景  
東風 安生
3. 平和教育に関する批判的考察  
—被害者性に共感することの問題性—  
古波蔵 香
4. 新教育運動における道徳教育の可能性  
—相互主体的コミュニケーションに基づく道徳教育としての S.ベルンフェルトの  
バウムガルテン実践—  
鈴木 篤
5. 道徳授業における思考実験についての考察  
中橋 和昭
6. 青年の規範意識における経年変化：理由づけに焦点を当てて  
藤澤 文
7. 人間の生得的な行動特性に対応した道徳教育  
—知識としての反道徳的な行動規準の学習—  
鐘水 浩
8. 共同的な合意形成過程をたどるための一方策に関する研究Ⅱ  
—ジレンマ資料「ももいろの木いちご」「なくしたかぎ」のより合理的な教材解釈  
を通して—  
淀澤 勝治

## Ⅱ. 実践研究報告

1. 家族の絆から考えさせる  
—二つの新聞記事を通して—

板倉 栄一郎

## Ⅲ. シンポジウム 大震災を経て、いま道德教育にできることを問う

### 1. シンポジストの資料

- (1) いのちと希望を育む復興  
～子どもたちの声を柱とする意義～

平野 美和

- (2) 大震災を経て、いま道德教育にできることを問う

渡邊 真魚

- (3) 道德教育が、できること  
—東日本大震災後の取り組みと今後の課題—

長島 利行

- (4) 大震災を経て、いま道德教育にできることを問う

藤永 芳純

### 2. シンポジウムのまとめ

林 泰成 / 田沼 茂紀

## Ⅳ. 課題研究 新学習指導要領全面実施—道德授業活性化の方向をさぐる—

### 1. 課題研究のまとめ

永田 繁雄

### 2. パネラーの資料

- (1) 道德授業の活性化の鍵は、言語活動にあり！

木下 美紀

- (2) 「語り合い（対話）」が生み出す、迫力のある道德授業づくり

岡田 幸博

- (3) 道德の時間の指導  
—魅力的な教材の開発・活用の推進について—

澤田 浩一

V. 会務報告

VI. 日本道德教育方法学会 会則

VII. 『道德教育方法研究』投稿規定

VIII. 『道德教育方法研究』バックナンバー目次一覧

IX. 欧文サマリー

編集後記